

「わたしに近づくためにいのちをかける者は、  
 いったいだれなのか。」  
 (エレミヤ 30:21)

ハレルヤ！ 皆さん、お元気ですか。7月10日から、ロサンゼルスに戻っています。チア・カリフォルニアコンベンション（参加者、約5000人）に招いていただき、チアの10年の歩み等、ビデオと共に、紹介させていただきました。多くの皆さんから励ましのことばをいただき、感謝でした。それを見たHSLDA代表のマイク・スミス弁護士から9月の全米の大会でも、レポートしてほしいということになりました。皆さんの歩みは、世界の多くの皆さんに祈られていること、また、世界の多くの皆さんへの励ましになっていることを再確認しました。

今、事務局は「サマーキャンプ」準備の真っ最中です。今年も、総勢200人を超える皆さんが参加連絡をくださっています。特徴は、LITの応募がいち早く定員25名に達したことです。ティーン人口も増えたことと、例年の評判が評判を呼んだということかなと思っています。12才の方々からの応募希望も寄せられていましたが、今年は、「LIT Jr.」として参加OKとしました。今回、明泉学園の行事と重ならず、スタッフの皆さんが応援しやすい日程に変わったので、LIT用にも、増員して下さることが可能となったためです。このご厚意に甘えて、LIT/LIT Jr.（12-約20才）、増枠・追加募集します。ティーンたちにとって、いい機会だと思うので、良かったらチャンスを生かしてください。チャーチ&ホームスクーラーの皆さんへの祝福多き夏であることを心から祈っています。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

原点

6月中旬、聖書映画「Kingdom Come」の制作資金の可能性を求めて、サンディエゴへと急遽、車を走らせることになりました。出資を考えてくださっている方が、全米の注目を集めた「ファイアーストーム」のプロモーションセットを見たいと希望されたからです。スコット社長に礼を尽くそうと、朝9時に何うことにしました。サンディエゴまでは、車で約4時間。別の仕事の関係で、寝たのは午前3時でしたが、がんばって4時半過ぎに起き、暗闇の中、出発しました。

途中、気付いたことは、サンディエゴは、10年前、チアを立ち上げるとき、啓示的な体験をした場所だなー、ということでした。ずっと心の支えになった、原点に戻ることかなーと思いました。

原点とは、故ヘラルド・ブレドソン師を通して語られた、信仰の秘訣です。ブレドソン師は、VIP伝道に大きく用いられた方で、レーガン大統領やブッシュ（父）大統領が何かあると、ホワイトハウスに呼ばれたり、イスラエルのベギン首相やエジプトのサダト大統領に、直接、福音を伝える機会が与えられた方でした。ブレドソン師のお陰で、ミス・アメリカで耳が聞こえないけれどバレエを踊るクリスチャン、ヘザー・ホワイトストーン取材が開かれました。それが実績となり、その後、ドジャースのキャプテンや野茂投手、ゴルフの全英オープンの覇者、プロバスケットの鉄人、大統領候補者、ハリウッドのプロデューサーたち、、、等、取材の道が次々と開かれました。一番難しい、最初の扉を開いてくれたのがブ



3人とも本日、誕生日！（第6回合同学習会にて、6/29）。グレイ・エリカちゃん（10）、スミス・献士君（10）、藤本道子ちゃん（6）

レドソン師です。これからチアや映画制作のミニストーリーに導かれたと挨拶に伺った私を、祈りの山に誘ってくれました。それが10年前、サンディエゴ郊外の荒野です。

「Hiro、今から、私が88年の人生で、イエスさまから学んだひとつのことを伝えるよ。それはね、Hiro、君には何もできないということだ。だけど、神様には何でもできる、これも、もうひとつの真理だ（I can do nothing, but God can do everything!）。それを自分は学んだんだよ。これから私は祈りたい。君のいつもの祈り方



と違うかもしれないけれど、驚かないで、ついてきてくれ。そう言って彼は私の肩につかまって歩き出し、大声で「I can do nothing, but God can do everything!」と繰り返し、祈り始めました。その時、なぜか涙が出てきて、まったくその通りだと思い、僕も「I can do nothing! But, God can do everything!」と一緒に、繰り返し大声で祈り、歩いたのでした。あれから10年、チアの展開をしていく上で、その原点は、何度も励ましとなりました。

### 向きを変えて、出発せよ！...わたしはその地をあなたがたの手に渡している (申命記1:7~8)

朝の静けさの中、夜明けのフリーウェイを駆け抜け、目的地のサンディエゴ（ビスタ）には、午前7時すぎには到着しました。予定よりも2時間前の到着で、早番のスタッフのための会社のカフェテリアに案内してもらい、私は聖書を読んで待つことにしました。

「向きを変えて、出発せよ！...わたしはその地をあなたがたの手に渡している」と、申命記でモーセが語る、そのみことばの号令が迫ってきました。「私たちの神、主は、ホレブで私たちに告げて仰せられた。『あなたがたはこの山に長くどどまっていた。向きを変えて、出発せよ。』」

神様はイスラエルの民に、民自身はまだ見ていない、でも、神様がすでに計画済みで、これから起こる「現実」に気付かせます。「『見よ。わたしはその地をあなたがたの手に渡している。行け。その地を所有せよ。これは、主があなたがたの先祖アブラハム、イサク、ヤコブに誓って、彼らとその後の子孫に与えると言われた地である。』」私は申命記を読み進み、今は見えなくても、最高の計画がある、その希望を持ち続け、主の戒めを大事にして歩むことを示され、励まされていました。

### 応援

約束の時間より早い朝8時30分、ふと顔を上げると、スコット社長が笑顔で立っていました。スコット社長のミニストリーがマーケティングを手がけたクリスチャン映画「ファイアーストーム」は、小さな教会が、映画としてはわずかな予算で制作した映画です。この春にかけて、予算の約50倍、150億円あまりの興行&DVD収入という、未曾有の成功を収めることとなりました。そのお陰で今、ハリウッドからの見学や商談が絶えないというスコット社長です。でも、「福音がはっきりと打ち出されない映画であれば、興味ないし、仮に推薦し、プロモーションしたら、これまでの全米の教会との信頼関係を裏切ってしまう。だから、ほとんど断っているんだ。でも、Hiroたちのやっている映画「Kingdom Come」は是非とも、一緒にやりたいんだ」とのこと。「Kingdom Come」は、資金面から、まだ「足踏み状態」で、その依頼には正式には応じられないのですが、「とにかく、応援させてほしい」と協力的な姿勢を打ち出してくれています。この朝も、出資検討者の皆さんへのサンプル等、

早く提供してくれました。チアも、「ファイアーストーム」の日本展開を応援することになったことも、とても喜んでくれました。「ほかに何かできることがあったら、何でも言ってほしい」「ぜひ、祈ってください」と話して別れ、サンディエゴを離れました。

### 聖書、ニューポートビーチにて

荒野をフリーウェイで駆け抜けながら、もっと聖書を読みたくまりました。それで、近くの海岸に行きました。チアを始める前まで、5年ほど住んでいた町の近くのニューポートビーチで、真祈史やエミリとよく来た海岸です。雄大な太平洋の波に触れていると、日頃の思い煩い等が小さく思えてくる、大好きな砂浜の一つです。

大波と白いさざ波を眺めながら、申命記を読み進めました。「聞きなさい。イスラエルよ。きょう、私があなたがたの耳に語るおきてと定めとを。これを学び、守り行いなさい。私たちの神、主は、ホレブで私たちと契約を結ばれた。主が、この契約を結ばれたのは、私たちの先祖たちとはなく、きょう、ここに生きている私たちひとりひとりと、結ばれたのである。主はあの山で、火の中からあなたがたに顔と顔を合わせて語られた」。

恵みの契約関係が、「私たち、ひとりひとりと結ばれた」ということが繰り返されます。何か、自分が良いことをしたからではなく、むしろ、何もできない、弱さだらけの存在であるのに、キリストの血潮ゆえに、赦し、恵みを与え、「私たちひとりひとりと」、「顔と顔を合わせて」個人的に結ばれた契約。その事実をしっかり認識し続け、目に見える状況や、人々の声や試練にぶれない信仰を持つように、そんな励ましを受けた気がしました。自分の弱いところに介入してもらい、助け、立て直してもらえよう、祈ることを示されます。

- 今、自分に必要なこと。神様が求めておられること。
- 1.主、ご自身のすばらしさを、もっともっと知ること、
  - 2.主が喜ばれるように、行動すること
  - 3.その主のすばらしさを知ってもらえるように、伝道のチャンスが与えられることを、日々、祈り求め、そのチ

驚異のジャンプ力！





チャンスを生かせるように生きること。

神様のエージェント（スタッフ）として、明日、死のうと、どのような道が待っていようと、主にゆだね、主を恐れ、主の希望をもって、聖霊の導きと満たしを待つて、歩いていきたいと思いました。

## 日本へ

2日後、日本へと向かいました。まずはチア・カリフォルニアから、ここ数年もらっているリクエスト、日本の状況をビデオ等で報告する準備に入りました。3年前に、HSLDAのリクエストで、それまでの歩みをまとめたビデオを制作していましたが、その最新バージョンの編集です。

## 体重5キロ減の合同学習会

編集の合間、第6回合同学習会に参加できました。午前中は、ペン画の新庄さんが江さん。「主のしもべです」だけ、おっしゃってましたが、取材してみると50あまりの受賞もある実力者。書き始めたら、すごく面白かったです。新庄さんは、チアのみんなにも共鳴してくれて、ご自身の作品をチアの活動のためにと寄贈してくれました。

午後、体育館でバスケット、野球、そして、九重部屋インストラクター、藤井一朗さんの「運動神経発達講座」。藤井さんの準備運動で50人あまりの参加者が走る姿を見ましたが、とてもかわいく、将来の希望を強く感じました。チアスタート時にホームスクーリングを開始したK君は、たくましく声変わりとかしてて、何かうれしかったです。ホームスクーリング、チャーチスクール、週2時間からを含めて、このように多数の子どもたちが、聖書や家族のきずなをベースに、聖書に従おうという高い意識をもって育てられた世代というのは、日本の歴史には無いでしょう。世界の歴史でも無い、特別な教育環境で育った新しい世代が育ってきています。そんな彼らが日本でも力を発揮し始めるであろう、これから10年、20年先には、日本全体を変えていく役割を果たしていくことを思い、今から、とても楽しみです。

その後、僕はバスケットボール。5才から46才までの混成チームで過激なゲームに突入です。汗びっしょりでした。1・5リットルぐらい水やスポーツドリンク等を飲みましたが、事務局に戻3

って体重を量ったら、4キロぐらい体重が減っていて、「じゃあ、5・5キロも汗をかいたんだー」と真剣、驚きました。このように、合同学習会、とても楽しいです。

次回は9月26日、久々に土曜日開催なので、日頃来れないお父さんも、ぜひご参加ください（バスケット、バレー、野球等、コーチングスタッフ募集中。1回のみでもOK。与えられなければ、僕が参加できる時は、そのまま「激しいゲーム」を続けますので、これも祝福されるよう祈っててください(^\_^)。



疲労で声を失ったサムエル、フル回転！（チルミニ：東京会場にて）

## 蜂蜜と漢方薬と栄養ドリンク1ダース

新しい「Japan レポート」ビデオ、英語版のナレーションは、チルミニでおなじみのサムエル。英語主任の仕事の疲労から体調不良、1週間余り、声をほとんど失っているとのことでした。それで、土曜のナレーション録りは延期。本人はピンチヒッター希望でした。でも、「余人代え難し」ということで、サムエルにお願いしました。「声」を通して、人柄やコミュニケーション力、説得力等、伝わるからです。日曜夜は依然、不調で再延期。蜂蜜1リットルとのに良いという漢方薬と栄養ドリンク1ダースを差し入れました。そして祈って迎えた月曜朝、編集日程の最終日、祝福の内に終えることができました（あと少し手直しして、8月下旬にはHPにアップしようと思っています）。

## 「わたしに近づくためにいのちをかける者は、 いったいだれなのか」(エレミヤ 30:21)

今回、編集作業をしながら、聖書から教えられたことがあります。神様に近づくのも、命がけて近づく人を神様は待っておられるんだということです。

「わたしに近づくためにいのちをかける者は、いったいだれなのか。一主の御告げ」（エレミヤ 30:21）

聖霊の力をもらって、いのちをかけて、近づきたいと思いました。そう心から思っても、その思いが、いつしか、薄れてしまう現実もあります。完璧主義にならず、「三步進んで二歩下がる」で、でも着実に前進し続けていければと思いました。グッドニュースを以前、聞いたことがあります。「クリスチャンが、良き思いを持って、事をなそうとするなら、主は助けてくれて、必ず、良い結果になる。時や、形は、その人の思い通りにならないとしても」。そして、自分にできなくても、聖霊の助けがあるということ。

**あれ、聖書の学びが、45分？  
あとは分刻みの、、、**



チアの出版活動の資金面を考えようというビジネスマンの方々がミーティングを持ってくれました。その前に、会場となった英語スクールで、短くチアの紹介等させていただきましたが、Bさんから面白い話を聞きました。ある教会が、今回のチアのサマーキャンプに参加される方々に奨学金を出すことを決定してくれたそうです。A牧師さんは「このようなキャンプは素晴らしいのです。朝から晩まで聖書に浸ってね。このスケジュールを見ると、、、あれ？ 聖書の時間は一日、1回、2回、、、45分？ あれれ」「(Bさん)先生、ウォーターファイト、乗馬、花火大会、海水浴、松島遊覧、バーベキュー、ハイキング、、、すごい分刻みのスケジュール。ところどころに聖書の時間ありますね。でも、私はその方が好き。評判もいいし」A牧師「ふむふむ。まあ、いろいろなアプローチもあるでしょう。とにかく、行く前と行った後との変化を期待しましょう」との会話があったそうです。チアスタッフはそれを聞いて、爆笑してしまいました。

「でも、みんな心はじけるといふか、心開けるプログラムの連続なんだ。それで本音でキリストに従っていく恵みとか、喜びを体感していくんだよね。背後に流れる聖書の教えのインパクトをどんと得られるキャンプなんですよ」「聖書の学びが少ないとご心配なく！ 短くても鋭いメッセージの時間、インパクトあるし、例年、稲葉さんのチャーチ&ホームスクーリング入門セミナーも夜10時から始まって、午前2時まで、続くしね。親向けのドーナツタイムは、12時過ぎても帰らないし」「今年は、早めに終えるかも。さすがに午前2時までのセミナーはね、次の日、眠いから、、、」「私、ドーナツタイム、大好き！ それ行きたい！」「まあ、3つの企画、それぞれに特徴あるんだけどね。コンベンションは、それぞれセミナーぎっしり。分科会も多く、膨大な情報量。キャンプは分刻みで爆発的に楽しく、感動。そして白馬は両方、セミナーと家族・仲間の交わり、、、でも、どれも、聖書と実践からのインパクト、深いですよ！」という感じでした。各皆さん、教会の間で、輪がひろがっていて、うれしいなと思いました。

## プロテスタント宣教150周年記念

プロテスタント宣教150周年記念大会の分科会に招かれました。

分科会は盛況、定員オーバーで、10数名、入場整理券、断られたそうです(実際は席、空いてたんですが、)。有名なミッションスクールの校長先生との共同の分科会で、その先生が最初の30分、私が次の30分基調講演。残りの30分がQ&Aということでした。

基調講演は、「主を恐れること、これが知恵である」(ヨブ 28:28)、主の教育命令に従おうと、霊と希望に燃えて話せました。とても祝福されて、皆さんの反応もよく、感謝の内に終わりました。続くQ&Aも盛り上がり楽しく進みました。もう一人の先生は、「ミッションスクールは、危機にある。たとえば、80人の教師のうち、5人しかクリスチャンの教師がないというスクールも



関西会場の窓から(チア・コンベンション)

ある」と信仰の後退、ミッションスクールの危機を訴えておられました。

チアとしては、「形よりも本質を」で、ミッションスクールも、当初から応援していました。そこでなければ救われない魂があるし、ミッションスクールが聖書に立ち返る応援をすることはいいことだと思うからです。それで「聖書が命じる子どもたちの教育の責任者は親です。ミッションスクールにも、そうした親を支え、また特にノンクリスチャンの子どもたちに福音を伝える使命があります。ぜひ、聖書に立ち返ってください。心から応援します。チャーチ&ホームスクーラーの中には、将来、教師になって、福音を伝えたいと召しを感じ、準備している子どもたちもたくさんいます。がんばってください」とエールを送りました。

さらに、質問が続きました。「私は教師ですが、NHK等、進化論がたくさん出てきます。創造論について、どう教えたらいいでしょう?」。最初に答えた先生は、「進化論は科学です。科学と信仰はまったく別ですので、何の躊躇もなく、進化論を教えればよいと思います。何もためらうことはありません」とのこと。

この発言に、私は驚き、憤りを感じました。私の答える番が来ましたので以下のように答えました。

「ホームスクーリングでは、聖書の真理に基づいて、創造論を堂々と明確に教えます。聖書の真理と科学は、根本的に矛盾しません。すべての真実、科学は、聖書から発していることを教えます。もちろん、多くのチャーチ&ホームスクーラーも、大学入試等、受けるので、進化論を知る必要もあります。この世の人はどのように考えているのか、それは聖書と矛盾し、科学的にいかの間違っているかも教えつつ、吟味する力を養いながら教えます。真実を見抜く力を養っていくわけです。これは、メディアなど何にしても、その背後にあるメッセージを見抜く必要があり、何が善で何が悪か、吟味する力を養う必要があるという点では



同じです。創造論がいかに科学的に正しいか、という点については、今、いろいろなクリスチャン団体が、わかりやすく研究データ等を豊富に提供してくれていますので、ぜひ利用されたいと思います。

先生方が学校でどのように教えるかについては、学習指導要領や、各学校の校長先生らの指導方針等で、当然、制限が出てくると思います。ぜひ、神様に知恵を求めてください。どのように話したらいいかを。神様の御旨にそって話したい、教えたいと神様に願ったら、必ず、神様は、その時、その時、どのように話したらいいか教えてくれ、助けてくれますよ。

その時の会場の雰囲気も良く、神様、助けてくれたなーと思いました。直後、司会者の先生が、「このテーマについて、さらに話しましょう」と導かれました。限られたQ&Aの時間で、ほかにもたくさん手が上がっているのに、進化論、創造論をテーマに「神学論争みたいになるのはどうかなー」と思いましたが、感謝して応じました。

その後、そんなに時間が無かったので、分科会は終わり、たくさんの方が私のところに来てくれて、とても良かったです。「今日、ホームスクーリングに踏み切るかどうか、決める思いで参加してきました」、「私たちの大学に来て話してください」、「チャーチスクールの卒業生です。私は今、アメリカ留学からチャーチスクールに戻ったところですよ」...

でも、これが、よく宇佐さんがこれまで言ったことなのかなーと思いました。宇佐さんは、「創造論の話をする、これまで何度もカルト的な団体として扱われてきました。この10年、チアと一緒にやってくれたので、聖書的な団体と見直してくれた人々が、全国でずいぶん多く与えられました。感謝してます」と、よく話してくれました。そのテンションの高い体験を、少し私もさせていただいた気がしました。チアのコンベンション等、教派や神学を問わず、すべての人々を歓迎しています。創造論は非科学的と考える人々も参加されておられたと思います。でも、今回のような展開は初めてでした。チアの影響力が広がれば広がるほど、世界も広がり、いろいろな人々に伝えていく必要が出てくると思います。その意味でも、ポジティブな意味で、神様がチアを次のステージに導いてくれているのかなーと思いました。

大ホール前の展示場に戻って、創造科学研究会の宇佐さんや、クリエイションリサーチの水村さんに「日頃の創造科学の皆さんの戦いの一翼を担ったよ。よけい、同志と思ったよ」と話すと、二人とも喜んでくれました。宇佐さんは、「正しいことをしていれば、会場ではどうあれ、神様は喜んでくれ、祝福してくれますね」とのこと。僕も同感でした。

### 10年後への期待

最後、閉会礼拝で、隣に座ったAさんは、「このように4、5千人、毎週、集まる教会が日本に与えられてほしいね」。私は答えました。「僕は違うビジョンを持つナー。世界宣教に出て行く準備集会のために、これだけ日本の

若者たちが集まってくる、そんな時代が日本に来てほしい。その幻のように思いますね」。Aさんいわく。「そうだね。そっちがもっといいね」。

会場のあちこちで、これまでチアの集会に参加くださった皆さんに、たくさん声をかけてもらいました。スケジューリング的に、チア以外の集会に出る機会がほとんど無かったので、その広がりには驚いてしまいました。「(A家族)最近、出れなくてすみません。でも、最後の礼拝の賛美リードしてた二人、前に、ビデオで紹介してもらった二人なんです」「え、そうなんだ。一番最初のチア・ビデオですよ。賛美リード、元気にやってるなーと思ってました！ よかったです」とか、「(B家族)この前のコンベンション、感謝でした。(子どもたちに)誰と話してるかわかるよね」「(子どもたち、うなずく)」、「(Cさん)主人が来春の小学校は行かせると言ってるんですよ」「そうですか。でも、最近、コンベンションとか参加されて感謝ですよ。キャンプとか、白馬とか、情報収集のために来てくださらないかな。大事な決断の前だから、」とか、様々...。こうした輪が広がっていくであろう、数年後に、ますます期待してしまいました。

### チア・カリフォルニア、 約5000人がビデオ見てくれて

翌日、ロサンゼルスへと戻りました。日本のチャーチ&ホームスクーラーたちの様子、食い入るように見てくれました。チア・カリフォルニアの前代表で、白馬にも来てくれたスーザン・ビーティさんは、涙ぐんで見えました。現在の責任者で、7年前にコンベンションに来てくれたメアリー・スコフィールドさんは、「Hiroのビデオは、みんなすごく励まされて、大好き。来年も、どのぐらい時間が必要か、話して。ぜひ、時間を作るから」とのこと。

ほかにも「すごく霊的。励まされた」「地球の反対側でも、このようなムーブメントが起こり、立ち上がっている人々のことが知れて、すごくうれしい」「感動的。



チア・カリフォルニアの5000人：「日本のレポートは、いつも、私たちのコンベンションのハイライト！」(メアリー・スコフィールド代表)



深い靈性と同時に、ユーモアがたくさん込められて、よくできてる。テンポもいい」「試練があっても、あきらめない！ってメッセージがよく伝わってきた。コミカルで面白かったし」「とても励まされた。最近、日系人向けのホームスクーリングサポートグループを始めた。アメリカに住む日系人やアジア人の中では、ホームスクーリングはまだ浸透していない。このDVDは、今度の日系人の集会でぜひ、見せたいと思う」「日本での展開、祈ってます」「もうすぐ、日本からホームステイの留学生が我が家に来る。これ、見せたい！日本語版はあるか？（来月にはHPにアップ予定。そのほかのビデオもあるので、ぜひHPをチェックしてみて！）」「日本人の妻と先月から北海道で、HSを始めた。もっとチアのこと知りたい。（ぜひ、もし良かったら、サマーキャンプ来て！）」「良かった。娘が秋に日本（三重）に短期留学予定。（よかったら、白馬に参加しては？三重県にもHSいるから、車に乗せてもらっては、..）」日本人で参加していた前田さんのコメント「みんなとても温かく、本当に食い入るように見聞きしていて、とても感動しました。私は会場の真ん中あたりに座っていましたが、インタビューを英訳したサブタイトルを見ようと、立ち上がったたり、一生懸命、読もうとしていた。それだけ、みんな心を引きつけられているんだと思いました。とても良かった」。ほかにも、1日中、いろいろな人から励まされました。

その日は、真祈史と朝4時起きで行ったけど、それも良かったです。真祈史も去年、出会った友人とか、いろいろな人と会えて楽しんでました。

ちなみに、前日の昼、空港から自宅についたとたん、ほかのエグゼクティブプロデューサーからの連絡で、映画のミーティングがこれからあると聞き、参加することになりました。ミーティングは8時間。それで、夜9時に帰って、夜行便の疲れの中、準備して4時起きで、2時間ドライブ、との強行軍。肉体的には、かなりきつかったです。去年は、かなり張り切って行ったのですが、今年は、もう疲れて、主のなすがままに、と行きました。でも、それもよかったです。チア・カリフォルニアで本当に励まされ、これからがんばろうと思いました。

### ジョセフ泳ぎ（浮かび）始める、 エミリはミッショントリップへ

ジョセフはおかげさまで10カ月になりました。一人住まいの隣のおばあちゃんが「家のプール、水をきれいにする機械とかセットしておいたから、毎日、使って」と、声をかけてくれたそうです。それで、仕事の合間を縫って、ジョセフを泳ぎに連れていくことにしました。最初、冷たがりますが、慣れると、僕の手につかまりながら、気持ち良さそうに、浮くようになります。特に真祈史やエミリと一緒に、楽しそうに泳ぐ姿を見ると、なかなかプールを離れません。寒くなって体が震えているのですが、帰ろうとすると真祈史やエミリを求めてプールに戻り、また震える、の連続です。何事も模範と愛



隣のおばあちゃんの恵みのプールにて：真祈史（17）とジョセフ（10カ月）

情が大事なんだなーと思わされます。一度、向いの若夫婦が帰省していて、プールに赤ちゃんを連れてきていました。ジョセフをきっかけに、証しする機会にもなり、とてもよかったです。

あと、散歩の途中、飛行機が飛んでたので、「エアプレーン」と教えると、自分も見つけて、指さして「プレーン」と言いました。3分おきに飛行機が飛んだので、その度に「エアプレーン」と教えたけど、指さして「プレーン」と繰り返します（我が家は、バーバンク空港が近いので、飛行機がしょっちゅう、飛んでます）。たぶん、ジョセフの覚えた、最初のことばです。

家に帰って真祈史に「ジョセフがプレーンってしゃべったよ！」と報告したら、ジョセフは指さして「プレーン」と実演してくれました。真祈史は「あ、本当だ」と喜びました。

エミリは、教会のユースグループ主催のサンフランシスコへの伝道旅行（7日間）に昨日、出かけました。この半年、庭先で我が家のレモンを売ったり、洗車をして費用を貯めてきました。どんな体験してくるか、楽しみにしています。今年のサマーキャンプは、真祈史は3年連続、エミリは2年ぶりに参加予定です。お祈りください。

おかげさまで、日本でもアメリカでも、このような励ましの多い1カ月を過ごさせていただきました。神様はなにか、すごい計画を持っていてくださる。その計画を信じて、こぎい込もう！と思いました。

「わたしに近づくためにいのちをかける者は、いったいどれなのか」（エレミヤ 30：21）。一歩、一歩、その思いもって近づいていければと思っています。

今年のサマーキャンプ、ぜひ、ご参加、お祈りお願いします。

皆様の祝福の夏、つづけて祈っています。

感謝しつつ

稲葉 寛夫



チア・サマーキャンプ in 仙台明泉学園 8月13日(木) - 15日(土)  
7月23日現在 210名 まだ大丈夫! どなたでも、どうぞ!

♪ ウェイティング中のLIT候補者にグッドニュース! ♪  
増枠・追加募集決定! 12-20歳まで

☆ 24名から40名に増枠・あと10名までOK! お急ぎください

今年は、明泉学園の皆さんが動きやすいスケジュールということで、応募者急増に対応。LIT指導スタッフも増強可能となり、増枠、実現することとなりました。24名募集でスタートしましたが、7月23日現在、30名の方に、LITに参加OKの連絡をしています。追加募集のために、さらに参加可能です。このチャンスを生かしてください。

日本の次世代を担う皆さん、「神と人に仕える、キリストの弟子のこころ」、「将来の強い目的」、「主にある、強い友情」、ほか、多くのチャレンジと祝福を体験してください。

☆ LIT Jr. の扉開く

今年はLIT Jr.として、12才からの参加、LIT Jr.の扉も開きます。Jr.とはいえ、基本的には、LITスタッフと同じ奉仕、スケジュールにチャレンジします。主に導かれた皆さんは、こぞって参加ください。憧れのLIT限定、イエスの血潮・深紅の赤Tシャツが、待ってるよ!

☆ LIT 当日参加の扉も開く!

今年は、高認試験との日程とLITスタート時が重なっています。それで、公認、または、その他の理由で8月13日から参加の方にも、リーズナブルな理由があれば、LIT参加OKとすることにしました。試験等、祝福ありますように。終わったら、晴れて、疾風怒濤のLITで活躍してください!

☆ LITバス

満席・ウェイティング受付中。事務局にご相談ください。9ページ参照。

前々日(11日)の午後1時に宮城県丸森町の啓明小に集合し、Welcomeランチでスタート! 前日準備からキャンプ中の作業を行います。8月11日~12日の追加2泊&食費は無料です。

関西・関東からのLIT参加者にはチャーターバスを運行します(詳細は9ページ)。それ以外の参加者の皆さんは、丸森駅(阿武隈急行)まで出迎えがあります。事前に事務局にお知らせください。

◎仙台駅から丸森駅までの行き方

仙台駅11:36発(JR東北本線)⇒槻木駅(つきのき)12:20発(阿武隈急行)⇒丸森駅12:45着(890円)



先月号ニュースレターで、前日(8月12日)から宿泊OK決定のニュースを受けて

交通渋滞の予測を受けて、前日(12日)の無料宿泊が許可されました。10日(月)までに事務局に申し込みください。

Cさん「12日でも、フトン、貸して下さることにしたんですね」

Dさん「そのフトンで野宿するんだよね」

チア・陽川「(笑)今年のキャンプ紹介ビデオを見てくださったんですね」

稲葉「大丈夫。フトンだけでなく、宿泊施設として、ログハウス風の世界の校舎100選に選ばれた学園の教室が提供され、ゆっくり休めますよ。野宿は、LITとLITスタッフたちです。でも、ご希望なら、将来の宣教体験の準備に備えて、野宿もOK。寝袋も、借りれます。仙台の夜は、夏でも寒くて、鍛えられますよ(^\_^)」



ご希望なら、寝袋も借りられます(^\_^)



150周年会場で、こんな会話がありました。

Aさん「夏キャンプ、申し込みました。お世話になります。」

稲葉「あ、ありがとうございます。楽しみにしています。あれ、Bさん、子どもさん（Aさん）やお孫さんたち来られるけど、Bさんたちは？」

Bさん（おじいちゃん）「え、行ってもいいんですか？」

稲葉「もちろん！ どなたでも大歓迎ですよ。このサマーキャンプは、ご家族や祖父母の皆さん、ご友人といった仲間に参加くださって、家族と神様とのきずなも強められる、そんな目的も持ったキャンプだから、大歓迎ですよ。スケジュールはどうですか？」

Bさん「その週なら、多分、大丈夫だと思う。行きたいなー」

稲葉「それならぜひ！ お孫さんたちとも一生の思い出になると思いますよ。スケジュールは分刻みだから、肉体的には、いい運動になる位（笑）と思います。でも、霊は燃えて、祝福いっぱい帰られると思いますよ」

Bさん「その感覚、わかります。それじゃ、行きたいな。妻と相談しますね」

事務局には、こんな問い合わせも来ています。「これまでDVD見ただけです」「大人一人で参加します」「去年参加して、娘が今年もどうしても参加したいと」「春のコンベンションのLITの仲間に誘われて。なにか、友情が芽生えたようで、、、」「寝袋持っていけばいいんでしょうか（LITの野宿体験の映像を見て）（いいえ。ふとんがあるから大丈夫です(笑)）」と様々。

主にあるきずなの中で、互いに励まし合う、楽しいキャンプになりそうです。

去年の参加者の声、届けますね。

### 《2008年 アンケートより》

●非常に快適に、非常に楽しい時を過ごさせていただきました。幼稚園の建物をはじめ、食事、プログラムのすべてに感動しました。フィリップさんのお話に心燃やされました。コンベンションや白馬セミナーの時とはまた違った霊的祝福がありました。全国の方々との交わりもすごく良かったです。（北海道 成田久美）

●本当に楽しくて楽しくてもう帰りたくありません。7歳の娘は今から「来年も絶対来ようね」と言っています。（東京 坂本ファミ）

●とても楽しかったです。ありがとうございました（初参加の父です）。スタッフの皆様の動きが素晴らしいです。来た時と今と、気持ちが変わっている自分に気づきました。（長野 小林節生）

●とても楽しかったです。これ以上ないというほどの恵みを受けました。本当に今までのいろいろな夢が一度に叶った感じです。乗馬は15年ぶり、Tシャツ染めは19年ぶりです。子どもたちも本当に主に触れられて至福のひと時を頂き心から感謝いたします。（東京 ビショップ淳子）



●すべてのプログラムがスペシャルでした。とっても濃い祝福の時で、あつという間の3日間。天の国での兄弟姉妹の交わりとは、このようなものなのでしょうか。ぜひ次回も来たいと思います。（神奈川 島田尚史）

●とても充実した3日間でした。ホームスクーリングを知らずに参加したので、初めてホームスクーリングの話も聞き、とても驚き、でも知ってよかったなと思いました。特に子どもたちは、とても楽しめてよかったです。（匿名）

●花火が最高でした（兵庫 松本信章）

●子どもも大人も楽しめる行事、遊びが豊富で、スタッフの演出、段取りもお見事。バラエティーに飛んだ計画がスムーズに流れたのは素晴らしかった。（大阪 西川弘志）

●楽しかった！ 参加できてよかったです。ホームスクーリングの実際についてもお話を伺うことができ、参考になりました。LITの働きはすばらしかった。トイレトペーパーが切れてたこともないし、皆がプログラムを楽しんでるときも裏で忠実に働いてるのを見ました。こんな格安でこれだけ楽しい時間が過ごせて感謝です。（東京 成瀬）



## 八乙女駅・大阪・東京-会場間 チャーターバス運行！

### 関西残席17名、東京残席7名、LIT (満席…ウェイティング受付中)

今年で3年めとなる好評の大阪発・東京発・LIT専用の3路線、特別チャーターバスが運行されます。定員は各26名程度(先着順)。配車の関係等で、1号車限定の可能性もありますので、お早めにお申し込みください。スクールバスですので、利用席は小さめです。リクライニング等ないので、そのあたり、ご了承ください。でもこの2年、大阪便、東京便とも、ご利用の皆さんには「実費コストで安い、乗り換えなく便利、交わりができて有意義」等、好評でした。それで今年度も、明泉学園の皆さんのご協力を得て、運行します。今年は、交通渋滞が予想されるため、東京便も夜行バスの予定です。締切は8月8日まで。東京からは、一般の夜行の格安バスも出ています(下記参照)。チャーターバスよりは、値段は高いですが、リクライニング等できて楽です。新幹線もあります。一番早く、確実と思われます。それらもどうぞ、ご検討ください、早めに申し込まれることをお勧めいたします。

13日は最寄り駅の地下鉄・八乙女駅から無料送迎バスが出ます。ご希望の方は下記申込用紙でお申し込みください。

往復チャーターバス 申込書 (締切: 8月8日)			
F A X ⇒ 03-6862-8648		申込日 ( 月 日 )	
ご希望のバスを○で囲んでください。			
八乙女駅送迎バス	LITバス	関西バス	関東バス
お名前 (                      )	年齢 (              )	お名前 (                      )	年齢 (              )
お名前 (                      )	年齢 (              )	お名前 (                      )	年齢 (              )
お名前 (                      )	年齢 (              )	お名前 (                      )	年齢 (              )
ご住所 (    )			
携帯番号 (                              )			
交通費 大人 (              ) 人			お支払い方法
小学生以下 (              ) 人	合計 (                      ) 円	<input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込	

### ☆ 東京-仙台 格安高速バス・電車アクセス情報 ☆

(※お申し込みは直接各センターへお願いいたします。混雑が予想されますので、お申し込みはお早めに)

#### ◎東京から格安高速バスの場合

◆お申し込み先: WILLER TRAVEL (株) TEL 050-5536-4767 www.askul.co.jp/oshigoto/trip/bus

☆行き 12日 新宿駅発 (13:30) →同日 仙台駅着 (18:45頃) (一人片道4300円) →地下鉄・八乙女駅  
(JR改札から約4、5分。290円)

☆帰り 15日 仙台駅発 (14:30) →同日 新宿駅着 (19:45) (一人片道4500円)

※夜行バス御利用の方は、八乙女駅からタクシーで会場までお越しく下さい (約880円)

#### ◎東京から新幹線の場合

(「はやて」は1時間に1、2本、その他いろいろとありますので、ぜひチェックしてください)

☆行き 13日 東京駅発 はやて9号 (8:56) →仙台駅着 (10:37) →地下鉄・八乙女駅 (JR改札から約4、5分。290円)

☆帰り 15日 仙台駅発 はやて18号 (15:26) →東京駅着 (17:08) (一人片道10590円、往復21180円)

#### ◎飛行機の場合

☆ 仙台空港からはJR-仙台駅線へのアクセスがよくなりました。仙台駅で地下鉄南北線に乗り換えて、八乙女駅までお出てください。13日は、八乙女駅から明泉学園直行のバスが出ています(飛行機スケジュールは、チャーター事務局にお知らせください)。



チア・にっぽん 関東ミニ学習会 第7回は初の土曜開催です！(9/26)

お父さん・お母さんと親子工作（大工）スペシャルを予定！

月1回程度の学びや、体育、交わりの機会が持てたらとの声に応じて始まったミニ学習会トライアル。第6回も大好評でした。9月には第7回を開催します！ふるってご参加ください！！

日時：9月26日（土） 開場：午前10：00 スタート：午前10：30 終了予定時刻：午後3：00  
 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木） センター棟416号室 集合  
 スケジュール：

【午前】：「親子工作教室」。初の土曜開催である9月は、お父さん＆お母さん親子スペシャルとして、のこぎりなどを使っての工作を予定しています。若干、実費がかかる可能性あり（1000円以内）。のこぎりや紙やすり、ポンドなどをお持ちの方は持参ください。詳細は、ニュースレター9月号、あるいはチアHPで随時お知らせします。



【午後】：体育（野球（Tボール）、マット、跳び箱ほか。親御さんも一緒にどうぞ！）マット、野球、工作、インストラクター募集中です。1回のみでもOKです。

「年齢別・運動神経を発達させるための運動プログラムミニセミナー Part 7（約20分）」

特別講師は、藤井一朗さん（九重部屋公認トレーナー、米国公認スポーツトレーナー）。7回目の今回は、家庭で実践できる新しい運動を紹介予定です。

その他の講師：稲葉寛夫（可能性、約70%です。映画制作の状況によっては、来日順延の可能性あり）

※来年度は、器楽系のコースも検討中です。ご指導、可能な皆さん、事務局までお知らせください。

参加対象：どなたでも大歓迎です。積極的にご参加ください。ベビーシッター等ありませんが、赤ちゃん一緒にOKです。教室は広い部屋を予約してあるので、みんなで一緒に入れます。気分転換にどうぞ！

持ち物：（持っている方：のこぎり、紙やすり、ポンド）、体育館シューズ、運動できる服装。親御さんも一緒にどうぞ！

参加費：大人（中学生以上） 700円 + 590円（食費実費）  
 小学生以下 500円 + 540円（4歳以上は食費実費）

※郵便振替、あるいは銀行振込にてお支払いください。

郵便振替 00190-3-35461 チア・にっぽん事務局

銀行振込 三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店（普）1746716 ホームスクーリング・ビジョン（株）

9月26日（土）第7回関東合同学習会  
 参加申込書 ⇒ FAX 03-6862-8648

ふりがな	(携帯)		
代表者ご氏名	お電話		
(〒)			
ご住所			
参加費	大人（中学生以上）	1290円 × ( )人	
	子ども（4歳以上）	1040円 × ( )人	
	子ども（3歳以下）	500円 × ( )人	合計 ( )円
参加者ご氏名&性別&年齢			
ふりがな			
	男・女	歳	男・女 歳 男・女 歳
ふりがな			
	男・女	歳	男・女 歳 男・女 歳



## 第6回 関東ミニ学習会 アンケート

・講師の新庄先生の子育ての証と、絵のご指導のうまさとおもしろさ。あっという間に午前中が終わってしまいました。絵が苦手な私でも楽しめる描き方があるんだなぁと大発見！ 子どもたちも、おじいちゃん、おばあちゃんにプレゼントして涙を流して喜んでいました。午後は藤井先生の体育。子どもたちも筋肉痛になるほど走り回っていました。

今回は3人も学習会当日にお誕生日の方がいて、みんなでハッピーバースデーを歌ったのは、心にジーンとききました。コンベンションで顔はお見かけしているけど、話したことのない方とお交わりしたり、数年前に知り合った方から、HSのスタート時から現状をお聞きできたり、スポーツの時にはスポーツやお交わりもOKみたいな感じで、リフレッシュできました。長野から来られた方もいて励まされましたね。毎回新しい方やHS検討中の方も集まれるのは、いいことですね。この機会にHSラーたちの良い証の場としても用いられればと思います。(匿名)

・講師として来て下さった新庄さんが江先生のエネルギーでパワフルな人柄にふれ、キリストの香りを放つ姿に大変感銘を受けました。又、喜び指向の学習法で息子は楽しく作品を描くことができました。

稲葉さんが御言葉申命記28章を開いて下さった時間も貴重な時間でした。午後は久しぶりの運動で大変リフレッシュされました。藤井さんから子どものためではなく、親のための筋肉を鍛える4つの方法を学び早速実践しております。又、学習会を通して、他のホームスクーラーたちとも知り合え交わりが持て、嬉しかったです。

このような企画をし、主催して下さる皆様に心より感謝致します。私たちにはもったいない位の一流の素晴らしいクリスチャン講師たちを招いて下さり、とても有益な学習会でした。本当に有難うございました。(匿名)

・稲葉さんのお話で今ホームスクールをしている子どもたちに対する励ましに、とっても強められました。新庄先生

の、ただ子どもに純粋なみことばの乳を与えていきましょう、という話、また5人のお子さんがみんないい子！というご家庭の証にも励まされ、教えられました。日頃、絵を描く機会がないので感謝なひとときでした。体育館で思いきり体を動かし、バスケができたことも子どもたちにとって楽しかったようです。私もバスケの試合、やりたいと思いました。(次回はぜひチームに入ってください！(稲葉)) (東京 堀井ユリ)

・お誕生日のスペシャルタイム、本当にありがとうございます！(プレゼントも)。新庄さんのペン絵、確かに初心者でも様になり、びっくり。楽しかったです。藤井さんの親への体操レッスンもためになりました。(神奈川 藤本麻矢子)

・皆さんと顔を合わせると、ホッとする安心感があります。時間を共有して取り組み、親子共に励まされ、ホームスクーリングが活き活きとしてきます。子どもが楽しみにしているの、喜ぶ様子を見ることができるとも感謝です。(神奈川 高倉正)

・お友達と会えて一緒にバスケットができて楽しかったです。(高倉明梨 9歳)

・お花の絵が上手に描けて嬉しかった。みことば入りのカードをたくさん作って、みんなにプレゼントしたいです。パパがバスケットを楽しそうにやっていて上手でびっくりした。また次も行きたいです(高倉光稀 6歳)



## 第10・11回 GLEEM 5カ月ホームステイ in カナダ ＜秋・春のプログラム＞

大好評のプログラム。第10回目となるこの秋のプログラムは三島小巻さん、井上幹也君の派遣が決定し、出発準備中です。今回の申し込みは、8月5日が最終締切です。どうぞお急ぎください。カナダの学生たちと友達になれるチャンスも増えます。三島小巻さん、井上幹也君のためにもお祈りください。第11回の募集も同時にスタートです。両回の日程は以下の通りです。詳しい情報は、www.cheajapan.com、またはチアにつぼん事務局へ。お申し込みはお早めに！

＜秋のプログラム・5カ月＞  
出発：8月22日(土)  
帰国：2010年1月7日(土)

＜来年春のプログラム・5カ月＞  
出発：2010年1月上旬 予定  
帰国：6月上旬 予定



クリスチャン新聞6月21日号より

## チア・にっぽん10年 積極選択増え3千家族

教育の責任者は親であるとし、子どもを学校任せにせず、聖書の教えに基づいた教育を目指すチャーチ&ホームスクーリング。これを日本全国に広めようと活動してきた「チア・にっぽん」（稲葉寛夫代表）が、今年で創立10年を迎えた。日本でのこれまでのチャーチ&ホームスクーリングの広がりについて、稲葉代表に話を聞いた。

### 「教育の責任は親」子を主の弟子に

チア・にっぽんは00年5月、沖縄、神戸、東京で開催された「チャーチ&ホームスクーリングセミナー」からスタート。のべ625人が参加し、注目を集めた。その後これまで、海外の講師を招いて5月にコンベンション、11月に「チャレンジセミナーin 白馬」を開催し、7月には「チア・サマーキャンプin 仙台」を行ってきた。チャーチ&ホームスクーラーのための教科書、家族や性の問題を扱った書物なども翻訳出版。ニュースレターは10年で101号、季刊雑誌「チア・にっぽん」は30号を数える。

これらの啓発活動により現在、3千家族、1万2千人以上のチャーチ&ホームスクーラーがチア・にっぽんに関わる。「学校任せでなく（チャーチスクールも）親が責任をもち、主を恐れ、魂の救い・世界宣教を目的に子どもを教育するという本質、緊急性が理解され、着実に浸透することが許された10年」と振り返る。

ホームスクールに関しては、初期の頃は「聞いたことがない」、「私には絶対できない」、「学校に行かせないとはとんでもない」という反応が多く、多方面から批判も受けたという。だが、最近は自発的に始める人が多いと語る。「初めは不登校が理由で始めるケースが多く、それはそれで素晴らしい。最近は本質を理解し、積極的にこの道を選ぶ人々のほうが多い」

「10年たって少しずつ実が見えてきた」とも語る。「チャーチ&ホームスクーリングで育ってきた10代後半の子どもたちは今、小さい子どもたちの憧れの存在。5年後は彼らが社会に旅立つ時なので、これからがまた楽しみです」

環境も整えられてきた。「ホームスクーラー同士が情報交換したり、時に助け合うなど、ネットワークができてきている。必要な教科書や書籍も与えられ、学校に行かなくても高卒認定が取れる道が備えられ、国公立大はどこでも受験でき、公務員就職も可能。社会からの追い風も吹いている。法的整備もされてきました」

チア・にっぽんでは形より本質を重んじ、召しによりスタイルは様々であることを良しとする半面、「魂の救い」「キリストの弟子の心を与える」「伝道・世界宣教」という教育の目的を強調してきた。

「今、世の中は少子化傾向だが、コンベンションやセミナーでは子育てが楽しくてしかたがないという親が多い。会うたびに『子どもが与えられた』という人が多い。中には子どもが5、6人という人もいる」

将来に備え、独身の頃から参加する人も増えているという。「結婚し、子どもが与えられたらホームスクーリングをしたいという人で、初めから子どもをこの世の悪影響から守り、将来、主の弟子として社会に出て行けるよう教育することを目指しています」

一方、様々な事情でしたくてもできない人のため、「週2時間から始めるチャーチ&ホームスクーリング」も提唱してきた。これも「親子が一緒に過ごす時間の大切さを知る機会として、浸透してきたのでは」と語る。

日本では、牧師がホームスクールを始めるケースが圧倒的に多い。これは、最初に信徒の間で広がっていったアメリカとは大きな違いだという。「日本では牧師が真剣に考え、立ち上がっている。日本の無神論教育が今、厳しい状況に置かれていると強く感じておられるのではないか」

この働きが草の根的に広がる過程で、多くの超教派団体、教育関係者が、反対どころか積極的に協力し、支え、助言をしてくれたことも、大きな助けになったと結んだ。  
URL <http://www.cheajapan.com/> 【中田 朗】



ホームスクーラーの合同学習会で学ぶ親子



## チア・コンベンション2009 アンケート パート2

### 〈関西〉

・インフルエンザの影響などで大変な中、すばらしいコンベンションをありがとうございます。多くの犠牲の上に実現したコンベンション。チアのスタッフの方々の並々ならぬ労苦に心から感謝いたします。イスラエル氏の基調講演、分科会、大変有益でした。わかりやすかったです。とてもタイムリーなメッセージでした。木谷尚美さんの分科会では、私も息子たちを裁いていたことを示され悔い改めました。(大坂 梶川千鶴)

・今年も来て下さり感謝です。息子が今年生まれ、違う視点から参加できました。スケジュール通り、プログラムの進みもよかったですと思います。来年もBCで開催して下さいれば、感謝です。

(良かった講演) 1日目の「子どもが信仰から離れる13の理由」(イスラエル・ウェイン氏)。宣教による転勤? が考えられ、ホームスクーリングで子を教育していくことが武器ではないかと思いました。(奈良 永田直)

・大久保みどり先生の「私の理想のホーム・チャーチスクール」が良かったです。(匿名)

・多くのホーム&チャーチスクーラーと交わることができ、励まされ、我が家のホームスクールも大丈夫!と思うことができました。夫婦の更なる一致にも導かれ、とても良かったです。

(良かった講演) イスラエル・ウェイン先生の「チャーチ&ホームスクーリング: 選択肢? 確信?」。木谷尚美先生の「子どもに真の尊厳を教える」。今年4月から小学1年生の長女のホームスクーリングをスタートしました。今のところお勉強が大好きで順調に進んでいます。授業以外では、家事や炊事を一緒にやったり、週に1~2回は自然の中で遊ぶようにしています。まだスタートして約2ヶ月ですが、毎日恵みにあふれています。(大阪 生田昌也)



・インフルエンザのおかげ? で2日間とも参加でき、今の我が家に必要なお話をたくさんお聞きすることができました。とても励まされた2日間でした。イスラエルさんの基調講演はすべて良かったです。那須家、伊藤家、松本家、中島家の分科会も励まされました。(兵庫 阿部寿子)

・イスラエル・ウェインさんの話が良かった。子ども時代の話(祈りによって怒りの心がいやされたという証)すばらしい証だと思った。ハレルヤ!(匿名)

・2008年度から始め、2年目を迎えています。3人の息子のうち、長男(小2)をホームスクーリング、次男(5歳)はキリスト教系幼稚園へ、3年(1歳)は見ながらという感じです。現在第4子を妊娠中(8月出産予定)小さい子どもを見ながらのホームスクーリングが課題です。(大阪 谷清志)

### 〈東京〉

・子供達の賛美、イスラエルさんの基調講演など、良かった。「ホームスクール=弟子訓練」、自分の今抱えている問題に主が答えて下さったようです。父親としての役割を再確認させられた分科会でした。基調講演「社会性とは」では、何が子供達に最も影響力があるかは、その時間を誰と過ごすかによって決まってしまうことが分かりました。もっと神様と、もっと子供達との時間を持たなければと思いました。(匿名)

・ホームスクール、チャーチスクールのすばらしさを改めて感じた。しかし現実を見ると、実際には行動に移すのには決断がなかなかできない。イスラエル氏の証がとても印象的だった。「結婚への備え」に感動した。(千葉 鳥井良浩)

・コンベンションには、初めて参加しました。とても素晴らしい機会を与えていただき感謝です。イスラエルさんの分科会でも、ダン・アイバーソンさんの分科会でも





励まされ教えられました。

「社会性とは？」 歴史的背景、思想的背景からわかりやすく教えていただき感謝です。友達依存の危険性、「人間はその内容が良いことでも悪いことでも長時間過ごす群の喜びを求め」ことがよく分かりました。

「家庭のリバイバルの秘訣」：米でのHSムーブメントのリバイバルを止めてしまった実態と、私たちが荒野にとどまることを求めるのではなくて、戦って約束の地を求めなければならないこと、心に刻まれました。アメリカのためにも祈ります。(東京 亀井賢哉)

・よかったです。イスラエルさんの話わかりやすい。次のコンベンションでもイスラエルさんをお願いします。(匿名)

・今年もたくさんのホームスクーラーに会えてうれしかったです。それぞれの神様の導きをお聞きすることができ、とても励まされました。

(良かった講演) イスラエル・ウェインさん「社会性とは」(山形 井上知恵)

・様々な分科会があり良かったです。年々成長するホームスクーラーの姿を拝見でき、うれしいです。最後にフィリップさんがおっしゃったように、あとは実行あるのみです。世のスタンダードに惑わされないように、改めて今の生活の中から切り捨てなければいけない物、逆に足りない物示されました。鈴木さん「10代のかせから解放される祈り」の証し、我が家の今後のために益でした。(匿名)

・イスラエル先生の講演が、今の自分に必要なお話でした。神様に感謝です。ホームスクーラーの集まりは、なくてはならないと今回強く思いました。励まされました。イスラエル先生「社会性とは?」、能登麻理さん&実里ちゃん「HSの8年間」が特に良かったです。(千葉 伊藤詩音)

・今の我が家の必要に応じたお話が聞けて感謝でした。親自身がもっときよめられること、目標を明確にするこ

となど示されました。ホームスクーラーとの交流も年々増え感謝でした。

(良かった講演) イスラエル・ウェイン師「結婚への備え」、渡辺健さん&まゆみさん「渡辺流子どもをやる気にさせる方法」(匿名)

・初参加でした。大変恵まれました。次回は家族全員で参加したいです。「金銀は私にはない。しかし私にあるものをあげよう。ナザレ人イエス・キリストの名によって歩きなさい。使徒3：6」親から子供へのプレゼントはイエス様の道です。

(良かった講演)「聖書的世界観によるチャーチ&ホームスクーリング」イスラエル師、「子どもをしつけるための心得」ピリポ師、「Rech Out vol.8」ガッツ、「GISの近況と証し」森山師。娘が小学1年生の年齢になったらチャーチスクールへ導きたいと思っています(現在はキリスト教系の保育園に通園中)。(匿名)

・託された子供を、神の人に育て上げることが唯一のゴール。それは一瞬たりとも気の抜けない仕事。もう一度、帯をぎゅっとしめなおして、今日1日、与えられたこの仕事を命がけで取り組みます！ イスラエル氏に、本当に力を与えられました。ぜひまたお呼びして下さい!! お願いします。

スタートは5才の長男がお腹にいるときです。課題は私がゴールから目をそらさないこと。(東京 亀川奈美)

<子どもアンケート>

・とても良くできているスケジュールでした。はたどりが楽しかったのもっとやりたいです。(松岡基 11歳)

・楽しかった。来年はLIT! (上原晴也 12歳)

・LITがとても楽しかったです。またしたいです。テープ起こしが好きなので、どんどん頼んで下さい。(小畑百合花 14歳)

・たのしかったです。今日したこと、またしたいです。(二之宮香穂 7歳・歩登 4歳)

## ☆ コンベンション講演CD&DVD 好評発売中! ☆

◆基調講演・分科会CD 各500円

◆基調講演・分科会DVD 全82講演入り(音声のみ・mp3版) 1枚 6,800円

※パソコンのDVD、またはDVD-R再生機能のついたDVDプレーヤーでご鑑賞いただけます(互換性の問題で一部再生できない場合があります)。

主講師のイスラエル・ウェイン氏をはじめ、好評をいただいた今年のコンベンション。その講演CDと、関西と東京の全82講演を収録したDVDが好評発売中です。各講演タイトルは、別刷りのオーダーシートをご覧ください。聞き逃してしまったあの講演を、ぜひCD・DVDで!



## 2009年チア・にっぽんカレンダー

- チアにっぽん関東合同学習会トライアル (予定)  
・9月26日 (土)  
◆国立オリンピック記念青少年総合センター (東京・代々木)
- チア・サマーキャンプ in 仙台明泉学園  
8月13日 (木) - 15日 (土)
- 北海道チャーチ&ホームスクーラー交流会  
9月21日 (月・祝) 午前10時~午後2時か3時  
◆グッドアワー教会
- 第5回日本伝道会議  
《出店》9月21日 (月) - 23日 (水)  
(※1日数時間でもボランティアできる方募集中。  
チア事務局までお知らせください)  
《こどもプロジェクト・パネル&分科会》22日 (火)  
◆札幌コンベンションセンター
- 白馬セミナー2009 ホテル・グリーンプラザ白馬 (長野)  
11月19日 (木) - 21日 (土)

第4回チア・にっぽん杯  
読書感想文大会 募集要項

第4回目の今年も、たくさんの皆様のご応募、お待ちしております！ 今年も、チアの書籍に加えて、三浦綾子さんの作品もOKです！

- 三浦綾子作品…どれでもOK。
- チア書籍…どれでもOK。
- ◆対象：小学生の部 400~1600字程度  
中高生の部 800~2000字程度  
一般の部 800~2000字程度
- ◆締め切り 9月15日 (火) 必着
- ◆発表・授賞式 11月19日 (木) 夜7時  
白馬セミナー会場

## ☆広告募集中！☆

## チア・ニュースレター/マガジン/HP等

広告を通して、チアの皆さんとの絆を深め、  
チアのミニストーリーを支えませんか？

## AiGケン・ハム セミナー

チア推薦！

日時：8月21日 (金) ~22日 (土)  
場所：十条キリスト教会 (東京都北区)  
講師：ケン・ハム氏…アメリカの創造論伝道団体アンサーズ・イン・ジェネシス代表 (「創造論と進化論 世界観の違い」など)  
申込・問合せ：クリエーション・リサーチ事務局  
(水村美智子) TEL 042-540-9904  
Email: office@sozoron.org

## 「第2回みことば習字コンクール作品展」のご案内

対象：幼児~中学生、作品展は赤ちゃんから大人までどなたでも。  
締切：10月10日  
展示会場：川崎市教育文化会館市民ギャラリー  
展示期間：10月23~28日  
※応募作品はすべて白馬セミナー会場でも展示！ 絵画や工作、  
自由研究などの作品も大募集中！  
主催：八丁習字クラブ (福治友輝)  
詳細は、事務局へ：090 6178 2840、  
Email: afruitfulvine.128@nifty.com (上原知子)

◆ 貴方のホームページに「塩味」をきかせてみませんか。

- ・ホームページ制作
- ・ITコンサルティング

あなたがたは地の塩、世の光です。

**Chinoshio** 有限会社 地の塩  
http://www.chinoshio.com  
(制作実績 http://chinoshio.com/works/chea) TEL: 050-3413-1859